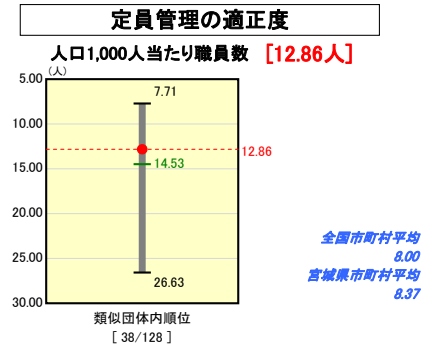
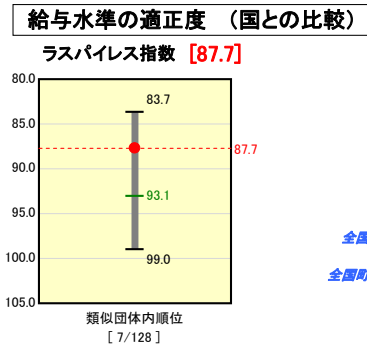
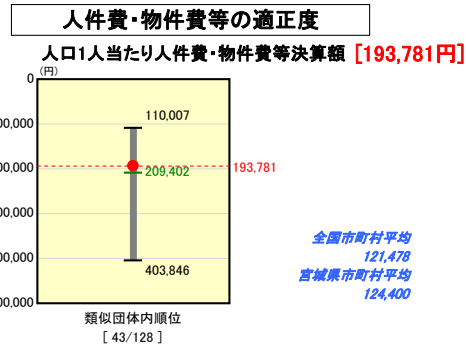
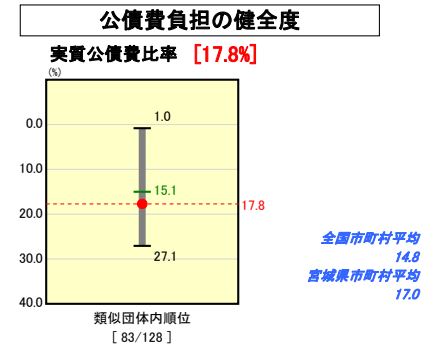
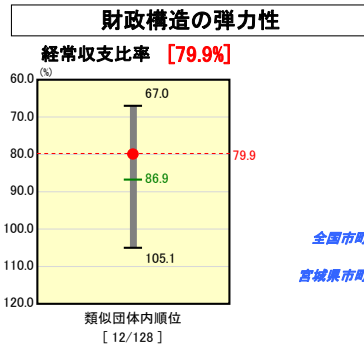
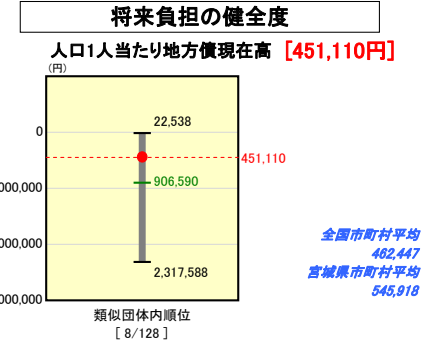
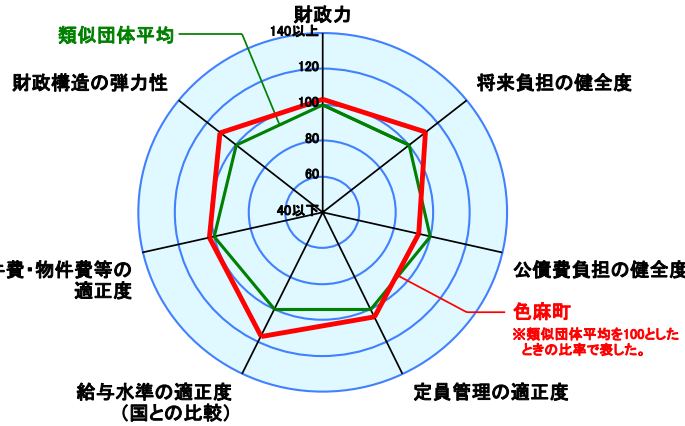
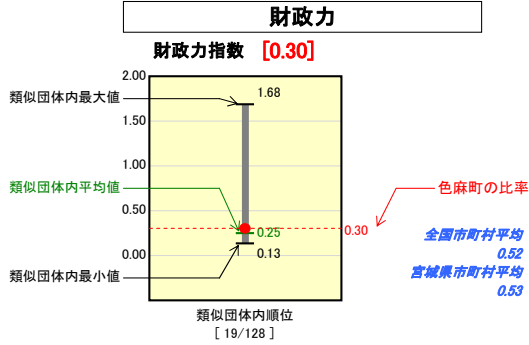


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

宮城県 色麻町

人口	7,853	人(H18.3.31現在)
面積	109.23	km ²
歳入総額	4,036,575	千円
歳出総額	3,873,807	千円
実質収支	162,768	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

■財政力指数

・基準財政収入額が伸びを示し上向きとなった平成10年以降は、地方交付税の一部が臨時財政対策債に振り替えられ、基準財政需要額が減ったことにより指数の上昇はあったものの、ほぼ横ばいで推移している。

■経常収支比率

・今後は施設等の維持補修費の増加が見込まれることから、内部管理経費(物件費など)の削減に努め、現在の水準を維持する。

■人口1人当たり人件費・物件費等決算額

・人件費については退職者の補充25%(退職者4人に対して1人採用する)を推進する。物件費については、内部管理費の削減に努める。

■ラスパイレス指数

・指数は87.7となっており、類似団体の中でも低い数値となっている。今後は新たな人事考課制度の導入により、能力・業績に応じた昇級を行うなど、適切な運用に努める。

■人口1人当たり地方債現在高

・臨時財政対策債の発行増を余儀なくされる中で、建設地方債等の地方債の発行を抑制しているため、減少傾向にある。今後も計画的な運営に努める。

■実質公債費比率

・公営企業及び一部事務組合の起こした地方債の償還の財源に充てたと認められる繰出金及び負担金等の増加により上昇傾向にある。普通建設事業に係る地方債発行規模を現在の水準以下、また下水道事業に係る公債費の平準化を図り、繰出金の抑制に努める。

■人口1,000人当たり職員数

・色麻町自立計画に基づき、今後も退職者の補充25%(退職者4人に対して1人採用する)を推進する。